

Los pacientes del doctor García

ガルシア先生の患者たち



日本向けおすすめ書籍 年 2019

著者: [アルムデナ・グランデス](#) [1]

出版社: [トゥスケッツ](#) [2]

言語: スペイン語

発行年: 2017

ページ: 763

刷数: 12

定価: 22.90 €

ISBN: 978-84-9066-432-2

ジャンル: 文学

SPRING

2019

シーズン: 年 2019

レポートを読む: [Los pacientes del doctor García](#) [3]

若い共和党員の医師ギリエルモ・ガルシアは、フランコ勝利後も親友からもらった偽の身分のおかげでマドリードに住み続けている。外交官だった親友は1937年にガルシアに命を助けられた後亡命したが、危険な秘密の任務を帯びて1946年に帰国する。その任務とは第三帝国、即ちナチスが犯罪者を隠匿するために作った地下組織に潜入すること。マドリードでその組織を率いていたのはクララ・ストーファーだった。ガルシアが徴兵される一方で、ナチス親衛隊の志願兵として最後のベルリン市街戦を戦ったスペイン人ボクサーはドイツでひどい生活を送っており、誰かが自分に成り代わってアルゼンチンに逃亡を企てていることなど知る由もない。第二次世界の実際の出来事をベースに造りだした人物たちが、スペインとアルゼンチンの情勢や冷戦初期の影響を共有しながら織りなすスリル満点の国際的なスパイ小説で、著者渾身の作品。

翻訳権の窓口会社名: Tusquets Editores

CIF: A08452021

所在地: Av. Diagonal, 662-664

担当: Alejandra Segrelles

電話: 932530400

メール: general@tusquets-editores.es [4]

URL: <http://www.tusquetseditores.com> [5]

版權売約国:

オランダ (Uitgeverij Sigatuur)、イタリア (Ugo Buanda Editore)、スウェーデン(Norsterdts

Forlag)、ポーランド (Sonia Draga)、フランス (JC Lattès)、オーディオビジュアル(DeAPlaneta)

その他受賞、批評:

2018年国民文学賞受賞。「現代を代表する作家のひとりだ」マリオ・バルガス＝リョサ

Source URL: <http://www.newspanishbooks.jp/book-jp/los-pacientes-del-doctor-garcia>

Links:

[1] <http://www.newspanishbooks.jp/author-jp/arumudenagurandesu-0>

[2] <http://www.newspanishbooks.jp/publisher-jp/tousuketutu>

[3] <http://www.newspanishbooks.jp/read-report-jp/los-pacientes-del-doctor-garcia>

[4] <mailto:general@tusquets-editores.es>

[5] <http://www.tusquetseditores.com>

